

<ロータリー財団担当>

担当委員長 菅野 嘉一

ロータリー財団は貧しい人々や有意義なプロジェクトに対して、世界各地で人道主に裏付けられた補助金を支給し、奨学生や教員、実業人および専門職業人の国際交流教育補助金を支給しています。

この財団の目標は人道的、教育的、文化交流プログラムに補助金を授与することによって、世界の人々のあいだに理解と友好関係を増進することです。

この財団は、国際ロータリーの6人目の会長 アーチ・クランプ氏の提唱で 1917年基金として発足、1928年の国際大会で「ロータリー財団」と名付けられました。又、人道主義の考えから飢餓、保健衛生に対し、ポリオの撲滅にも力を注ぐことになりポリオを全世界からなくすため、努力していますが2026年の根絶目標は不可能になりました。

**パキスタンで2名、近隣諸国で6名の感染者が出たものです。**

**この事からも会員皆様の協力によって、早く絶滅させる為にも絶大なご協力をお願いいたします。**

1. 年次基金一人当たり年間150ドルをお願いします。(22,500円)
2. ポリオプラス 一人当たり年間30ドルをお願いします。(4,500円)
3. 第4例会では財団ボックスを回しますのでお願いします。
4. ロータリー財団寄付の認証の確認を上期、下期に行います。
5. 財団の事業を理解してもらえそうな情報を提供する。

<ロータリー財団担当>

担当委員長 児玉 和雄

(活動方針)

米山記念奨学会は日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支援し、支援する国際

奨学事業を行っています。

将来日本と世界を結ぶ懸け橋となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成し、ロータリーが目指す世界と国際理解推進の旗手となることを目指します。

今年度、地区からの要請は、特別寄付金を一人14,000円に要望されましたが当委員会としては前年度に引き続き12,000円にしたいと思います。

【活動計画】

1. 今年度普通寄付金 1人 4,000円 (上期2,000円・下期2,000円)
2. 特別寄付金 1人 12,000円 (上期6,000円 下期6,000円)
3. 特別寄付米山功労者表彰をいたします。
4. 第3例会には米山ボックスを回しますので御協力をお願いします。
5. 米山奨学事業への理解を深めるために地域の資料の提供に努める。

以上